日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

ライトセンターだより

1月号

神奈川県ライトセンター
〒241-8585 横浜市旭区二俣川1-80-2
電話 代表 045(364)0023
図書貸出 045(364)0022
相談・ボランティア活動 045(364)0024
スポーツ受付 045(364)0025
ボランティア室 045(364)0026
FAX 代表 045(364)0027
【HP】http://www.kanagawalc.org
【E-mail】mail@kanagawalc.org

神奈川県ライトセンターは神奈川県が設置し、日本赤十字社が指定管理者として運営している視覚障害者の福祉施設です。

参加者募集

技術講習会「第２回会食チャレンジ講座」

人前で食べるのが苦手だと感じている視覚障害者向けに、意見交換しながら食べ方を練習する講座です。これまでの講座で、どの方も大変だと感じた２種類、もりそばとケーキを取り上げます。お申し込みをお待ちしています。

日　時：１月24日(木)　午後１時30分～３時30分
会　場：２階　製本作業室
講　師：センター職員
対　象：県内在住・在勤・在学の視覚障害者
定　員：５名程度（申込み多数の場合は抽選し、１月11日以降に電話で連絡します。）
費　用：500円程度（実費）
締　切：１月10日(木)　午後５時
申　込：支援課
①電話：045(364)0024
②メール：kunren@kanagawalc.org
氏名、電話番号、視覚障害の程度を明記してください。
備　考：講座中に調理はしません。
軽めの昼食を済ませて来てください。

視覚障害援助ボランティア養成講座

第５回視覚障害援助ボランティア入門講座

視覚障害援助に関するボランティア活動の入門編となる講座です。

日　時：２月20日～３月13日　毎週水曜日
全４コマ　午後１時30分～３時30分
会　場：２階　第１講習室
対　象：県内で視覚障害援助を志す16歳以上の方
定　員：60名
締　切：２月12日(火)　送信・消印有効
※申込多数の場合は抽選。
申　込：講座名・住所・氏名（フリガナ）・年齢・電話番号を明記し、下記の①②③いずれかの方法でお申し込みください。
①ＦＡＸ：045(364)0027
②メール：kouza@kanagawalc.org
③往復葉書：〒241-8585 横浜市旭区二俣川1-80-2
神奈川県ライトセンター
情報提供課　講座担当宛

※詳しくは、チラシ・ホームページをご覧ください。

報　告

たくさんのご来場ありがとうございました！

11月10日（土）にライトセンターフェスティバル＆「あい・あい」ひろば2018が開催され、2,086人という数多くの方にご参加いただきました。

当日、明け方まで雨が降っていましたが、幸い日中はよく晴れて暖かくなり、皆さんに楽しんでいただくことができました。

今年も恒例の二俣川小学校児童による和太鼓演奏から始まり、各スポーツ等の体験、点字や録音体験、救急法やロープワーク、玄関前では献血と献血のマスコットであるチッチちゃんの姿をしたバルーンのプレゼントも行いました。

今年新たなコーナーの「さわれるマジックショー」では、１本のロープが３本になったり、丸い球がハート型になったり、腕が切れてしまうかも、といった手品を実際に触りながら体験ができ、時折笑いが起きるほど楽しんでいただけました。

機器展示コーナーでは、指を指した場所の文字を音声で読み上げるスマートグラスなど、多くの機器を体験していただくとともに、日常の生活で便利に使用できる機器の質問や相談も多くありました。

フェスティバルを通して、利用者の方々が楽しんでいただけるよう、また多くの方に視覚障害を理解していただけるよう、さまざまな企画を用意しますので、来年もどうぞよろしくお願いします。

表彰おめでとうございます

11月17日（土）、東京の明治神宮参集殿で開かれた、社団法人日本善行会による平成30年度秋季善行表彰式において、神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団員で、録音活動、在宅者援助活動、発送作業ボランティアをされている稲田紀子（いなだのりこ）さんが善行表彰を受けました。

受賞おめでとうございます。

「第44回全国視覚障害者情報提供施設大会」が開催されました

去る10月25日(木)～26日(金)、第44回全国視覚障害者情報提供施設大会が岐阜市で開催され、全国76施設・団体から200名の参加者が集いました。

「『てんやく広場』誕生30周年～『サピエ』のさらなる充実と発展を目指して～」というテーマのもと、この30年間の歩みを振り返り、視覚障害者情報提供施設の実態調査に基づいた課題とその対応策についての意見交換、公共図書館との連携についてのブロック会議等がありました。

ライトセンターだより墨字版は一般・ボランティア向けに製作しています。視覚に障害がある方は、利用者向けの情報が多い点字版・録音版をご利用ください。

NEWS お知らせ

デイジー雑誌をご利用ください

ライトセンターでは、「ライトセンターだより」のほかに15種類のデイジー雑誌を発行しています。週刊・月刊・季刊など発行頻度もさまざまです。

以下、雑誌名の50音順にご紹介します。ぜひご利用ください。

・**「栄養と料理」　月刊**
　女子栄養大学出版部発行による食と健康の生活情報誌。

・**「かけはし」　隔月刊**
　利用者・ボランティア・センターの三者で作る情報・交流誌。

・**「交流誌カエル」　月刊**
　利用者と一緒に取材し、声の便りなどを番組に。県内情報も紹介する創作誌。

・**「ジャールニュース」　季刊**
　日本アマチュア無線連盟発行の機関紙。アマチュア無線に関するイベント情報など。

・**「ジュニアエラ」　月刊**
　朝日新聞出版発行の１からわかるニュースマガジン。

・**「週刊現代」　週刊**
　講談社発行の総合週刊誌。

・**「週刊読書人」　週刊**
　読書人発行の書評専門誌。書評記事や図書紹介等。

・**「ステレオサウンド」　季刊**
　ステレオサウンド発行。音響機器とレコードやＣＤ等音楽に関する雑誌

・**「生活情報誌　やまゆり」　月刊**
　各種新聞・雑誌等の記事を中心とした生活情報誌。ファッション、園芸、随筆等。

・**「中医臨床」　季刊**
　東洋学術出版社発行の中国医療に関する情報誌。

・**「Number」　隔週刊**
　文藝春秋発行のスポーツ・グラフィック誌。

・**「日経マネー」　月刊**
　日経ＢＰ社発行の経済関係情報誌。

・**「文学界」　月刊**
　文藝春秋発行の文芸総合雑誌。創作・評論・コラム等。

・**「ライトこどもクラブ」　月刊**
　子ども向け創作総合雑誌。

・**「旅行読売」　月刊**
　旅行読売出版社発行の旅に関する雑誌。特集や連載、読み物等。

※お問い合わせは図書館まで　電話045(364)0022

休館日他

◎１月の休館日
　１日(火)～３日(木)年始・７日(月)・14日(月)成人の日・21日(月)・28日(月)

〇施設の利用について

◆施設整備日
　９日(水)は施設整備日のため、図書館･スポーツ施設･用具コーナーはご利用いただけません。

◆センター行事に伴う利用制限
　サウンドテーブルテニス大会の準備・開催に伴い26日(土)・27日(日)は、スポーツ施設が利用できません。皆様のご理解とご協力をお願いします。

◆19日(土)、26日(土)、27日(日)は、クライミングスクール他センター行事のため、クライミングウォールは終日ご利用いただけません。

〇プールの利用について

・毎週日曜日は終日「プールファミリー＆フレンドデー」のため１コースはご家族・ご友人連れの方が優先になります。

・水の加温のため、４日(金)終日、５日(土)の午前10～12時はプールが利用できません。

◆教室開催に伴い以下のコースが貸切りになります。

＜１コース＞

・アクアビクス教室
　11日(金)・25日(金)：午前10時50分～11時50分

・スイムワンポイントレッスン
　16日(水)・17日(木)：午前10時15分～12時45分

＜１・２コース＞

・水泳教室
　８日(火)・22日(火)：午後１時50分～２時50分

※上記以外にもプールの一部のコースやクライミングウォールが利用できない場合があります。お問い合わせはスポーツ受付まで（電話045-364-0025)。

ぽすと

Let's エンジョイ・スポーツ!!

スポーツ介助グループでは、楽しくスポーツに親しめる機会を増やすために、月１回、「エンジョイ・スポーツ」を開催しています。どうぞお気軽にご参加ください。

１月はスルーネットピンポンです。毎年、熱戦が繰り広げられるＳＴＴ大会も間近になりました。寒さに向かうこの時期、思い切り身体を動かし、ボールを打ち合いましょう。ご参加をお待ちしています。

日　時：１月12日(土)　午後１時30分～３時
会　場：体育館
対　象：県内在住・在勤・在学の視覚障害者およびスポーツ施設登録者（申込は不要です）

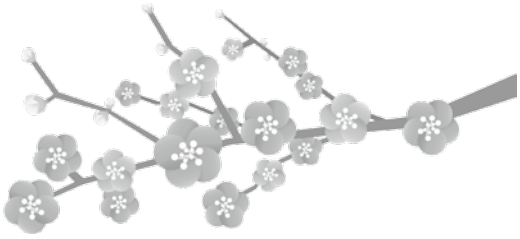
※体育館履きを持参し、動きやすい服装で、お越しください。
お問合せは奉仕団事務局まで　　電話　045(364)0026

当センターでは突然の機器の故障や不具合などによりスポーツ施設利用が臨時に出来なくなった場合、メール配信とホームページにより随時お知らせをしています。

ワンデイハイク　南足柄市！

金太郎のふるさと南足柄市で“春”を探しましょう。

日　程：３月16日(土)
集　合：小田急小田原線開成駅改札口　９時
解　散：アサヒビール工場庭　14時半頃
解散後、路線バスにて新松田駅又は大雄山駅へ
行　程：開成駅→春木径・幸せ道（春めき桜)→大雄山駅(金太郎像)→足柄街道→範茂史跡公園→アサヒビール工場庭→路線バスにて新松田駅又は大雄山駅
距　離：約８km（歩行時間約３時間）
持ち物：昼食、飲み物、リュック、帽子、敷物、雨具
定　員：視覚障害者10名、晴眼者20名
申　込：２月１日(金)～２月16日(土)
奉仕団事務局まで　電話：045(364)0026
備　考：応募者多数の場合は抽選となります。
大雄山駅からは、アップダウンの農道コースです。



１　月　行　事　予　定　表

＊視覚障害児対象

わくわくキッズ クライミングスクール	第	3	土	曜日	19 日	前半:10:00～12:00 後半:13:00～15:00

＊視覚障害者対象

水泳教室	第	2, 4	火	曜日	8, 22 日	13:50～14:50
アクアビクス教室	第	2, 4	金	曜日	11, 25 日	10:50～11:50
スイムワンポイントレッスン	第	3	水・木	曜日	16, 17 日	10:15～10:45 11:15～11:45 12:15～12:45
デジタル機器個別相談会	第	2	木	曜日	10 日	10:00～12:00 13:00～15:00
会食チャレンジ講座	第	4	木	曜日	24 日	13:30～15:30

＊視覚障害者・介助者対象

プールファミリー＆フレンドデー	毎週		日	曜日	6, 13, 20 日	10:00～17:00
忍者ＥＸ教室	第	3	火	曜日	15 日	10:30～11:30
ＬＣサロン	第	3	水	曜日	16 日	13:00～15:00

＊晴眼者対象

スポーツ＆レクリエーションボランティア講座	第	4, 5	木	曜日	24, 31 日	10:00～15:00

＊ボランティア対象

蔵書点訳技術者勉強会	第	3	水	曜日	16 日	13:30～15:30

※お申し込み・ご不明な点は各担当者までお問い合せください。

新たに加わった蔵書の紹介

貸出のお申し込みは、直通電話 045(364)0022 にお願いします。

点　字　図　書

書　　名	著　者　名	巻数
青空と逃げる	辻村　深月	6
U	皆川　博子	6
浦上の原爆の語り	四條　知恵	5
大人が読みたいニュートンの話	石川　憲二	2
想いの軌跡	塩野　七生	6
怪盗不思議紳士	我孫子　武丸	6
消えない月	畑野　智美	6
ギロチンハウス	大石　直紀	3
近代日本一五〇年	山本　義隆	5
決戦！賤ケ岳	木下　昌輝	5
西郷隆盛　維新150年目の真実	家近　良樹	3
佐野常民伝	井上　忠男	1
死の島	小池　真理子	6
十三階の女	吉川　英梨	6
宿命の戦記	髙山　文彦	9
少女は夜を綴らない	逸木　裕	5
背中の地図	金　時鐘	1
戦国武将の精神分析	本郷　和人［ほか］	3
先生、オサムシが研究室を掃除しています！	小林　朋道	2
奏弾室	仁木　英之	4
正しい女たち	千早　茜	3
痴漢冤罪	新堂　冬樹	8
地球にちりばめられて	多和田　葉子	5
ディレイ・エフェクト	宮内　悠介	2
転換期を生きるきみたちへ	内田　樹	4
トッド自身を語る	エマニュエル・トッド	3
なぜ京急は愛されるのか	佐藤　良介	3
ひみつの校庭	吉野　万理子	2
ボクシング日和	角田　光代	2
マサカの時代	五木　寛之	3
未来	湊　かなえ	8
モモコとうさぎ	大島　真寿美	5
ライバル・オン・アイス　1	吉野　万理子	2
ライバル・オン・アイス　2	吉野　万理子	2
ライバル・オン・アイス　3	吉野　万理子	2
六輔五・七・五	永　六輔	2
ロボットが家にやってきたら…	遠藤　薫	2

デイジー図書

書　　名	著　者　名	D総時間
紅い花	藍川　京	6:49
勝てる脳、負ける脳	内田　暁［ほか］	5:58
からすのおかしやさん	かこ　さとし	0:31
からすのそばやさん	かこ　さとし	0:34
からすのパンやさん	かこ　さとし	0:36
カラダの知恵	三村　芳和	10:26
来たるべき宇宙文明の真相	深野　一幸	5:15
キリスト教とローマ帝国	ロドニー・スターク	12:51
殺人列車への招待	西村　京太郎	4:53
質素であることは、自由であること	有川　真由美	3:46
昭和天皇実録　第７		43:39
新幹線のぞみ白書	大朏　博善	5:06
地名の謎を解く	伊東　ひとみ	9:46
『沈黙』をめぐる短篇集	遠藤　周作	14:45
閉じている膝	藍川　京	6:00
日本人の知らない「クレムリン・メソッド」世界を動かす11の原理	北野　幸伯	9:48
猫はためらわずにノンと言う	ステファン・ガルニエ	3:38
はじめての哲学的思考	苫野　一徳	5:17
パワーシフト　上	アルビン・トフラー	12:20
パワーシフト　下	アルビン・トフラー	10:34
仏レジスタンスの真実	アルベール・シャンボン	10:03
無責任経営「銀行の罪」	奥村　宏	6:35
夜の指	藍川　京	7:05

拡　大　図　書

書　　名	著　者　名	全巻数
なぜ？どうして？科学のお話　６年生	大山　光晴	2
りゆうがあります	ヨシタケ　シンスケ	1
老後と介護を劇的に変える食事術	川口　美喜子	2

ライトセンター製作図書のみ紹介しております。なお、購入・寄贈・厚労省委託の図書などについては点字版･録音版をご利用ください。「D総時間」はデイジーの総録音時間の略です。

ふれ・あい 第 437 号

神奈川県ライトセンター内
神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団

登録団員数
男 142 名 女 539 名
合計 681 名

ライトセンターフェスティバル＆「あい・あい」ひろば2018

「あい・あい」ひろば実行委員会

来館者2,086名（視覚障害者123名、晴眼者1,963名）、県視援奉団員の参加は276名でした。ご協力いただきましてありがとうございました。

「あい・あい」ひろばで感じた現状

幼児教材作製グループ　小畠　幸代

幼児教材作製グループでは、例年同様「あい・あい」ひろばに、布絵本や音の出るおもちゃなどを展示しました。

昨年から来場者が楽しめるものが何かあればという声で、サイコロの目と同じ絵のマグネットをプレゼントする遊びを考えました。子供限定だったのを、昔子供だった人まで広げましたら、用意したマグネットが全部なくなりました。

シンクロナイズドスイミングクラブの発表会の水着に、スパンコールを縫いつけてほしいという依頼があり、幼児教材作製グループとしては「視覚に障害のある子供のため」という目的を逸脱してしまいますが、例外として協力しました。

来場者も多数あり盛況でしたが、製品を見て「かわいい、すごい」という声は多いものの、作ってほしいという利用者の声は届かないのが、いつも問題として残ります。

利用者のいない現状で、新メンバーの募集も出来ず、グループ員は高齢化して行きます。沢山の来場者を前にして、どうしたらよいものか、問題山積みで悩ましいばかりです。

しずくの集い―点訳活動60年

点訳部会　中　久美子

1959（昭和34）年５月、皇太子ご夫妻ご成婚の慶祝ムードの中、産声を上げた「神奈川県点訳赤十字奉仕団」が点訳活動を開始し、今年60年目の節目を迎えたのを、10月24日「しずくの集い」で盛大に祝いました。

集いの中で幾人かの先輩方から往時の思い出話、苦労話を伺いました。60年の過半の年月、先輩方は膨大な数の点を一つ一つ手で打って本を作ってこられた訳で、そうやって作られた本は、先輩方の心意気と苦労の結晶だと思いました。蔵書製作は初めからパソコンで、という私のようなヤワな点訳者には「とてつもない偉業」としか言いようがありません。

パソコン点訳は蔵書製作のスピードを飛躍的に向上させましたが、今後さらなる技術の進展により、一冊の本が一瞬にして点訳される日が来るかもしれません。集いでも口にされていた方がいましたが、将来私たち点訳ボランティアの役割は、一体どうなって行くのでしょうか？

以前、利用者から「点訳者に『伝えたい』気持があるかどうかは、読んでいてわかる」と聞きました。それは形式上の工夫や点訳者による説明などに表れるのでしょう。

この「伝えたい」気持こそが、機械と人間を分けるのではないでしょうか。利用者の気持を「忖度」したり、マニュアル化が困難な「曖昧な」ことを考えたりできるのが人間の強みだと思います。「伝えたい」気持を忘れぬ限り、点訳活動80年、そして100年も胸を張って迎えられることでしょう。

１月の活動・行事予定表

Ⓜ 10:00 ～ 12:00
Ⓐ 13:30 ～ 15:30

日	曜	会議・会合等	作業
1	火	（年始・休館）	
2	水	（年始・休館）	
3	木	（年始・休館）	
4	金		返却作業
5	土	録音相談 13:00 ～	他館
6	日		
7	月	（休館）	
8	火	拡写・連絡会・チーフ会 10:00 ～　企画専門委員会Ⓐ　団主催英語点訳講座Ⓐ	ジュニアエラ　やまゆり
9	水	パソコンサポート 10:00 ～　点訳活動窓口 10:30 ～　点・役員会Ⓐ	ナンバー
10	木	本部役員会Ⓐ	週刊読書人
11	金	災害対策専門委員会Ⓜ　録・役員会 10:00 ～　誘・役員会 10:30 ～　数学点訳サークル 10:30 ～ 在援・役員会Ⓐ　触図サークルⒶ	週刊現代
12	土	**合同勉強会（レク研＆スポ介）10:30 ～**　レッツ！エンジョイスポーツ 13:30 ～ レク・役員会 15:00 ～　スポーツ介助運営連絡会 15:20 ～	交流誌カエル
13	日	パソコンサポート 13:00 ～	
14	月	（成人の日・休館）	
15	火	拡写・連絡会・役員会 10:00 ～　楽譜点訳サークルⓂ　録音相談 13:00 ～	日経マネー
16	水	点訳指導勉強会Ⓜ　パソコンサポート 10:00 ～　点窓 13:00 ～	他館
17	木	録音雑誌打合せ会 13:00 ～	週刊読書人　かけはし
18	金		
19	土	録音相談 13:00 ～	他館
20	日	点訳サークルみなづき 10:30 ～　パソコンサポート 13:00 ～	
21	月	（休館）	
22	火	拡写・連絡会・定例会 10:00 ～　団主催英語点訳講座Ⓐ	センターだより
23	水	点・定例会Ⓜ　録音相談担当者打合せ会Ⓜ　パソコンサポート 10:00 ～　点窓 13:00 ～　録音講座担当者勉強会 13:00 ～	ライトこどもクラブ
24	木	誘導指導者勉強会 10:30 ～　幼児教材作製 10:30 ～　広報専門委員会Ⓐ	週刊読書人　旅行読売
25	金	在宅者援助指導者勉強会Ⓜ　事務局連絡会Ⓐ	週刊現代
26	土	**在援・第２回勉強会 13:30 ～**	ジャールニュース
27	日	パソコンサポート 13:00 ～	
28	月	（休館）	
29	火	拡写・連絡会・蔵書会 10:00 ～　録音相談 13:00 ～　拡大写本指導者勉強会Ⓐ　**誘・第３回勉強会 13:30 ～**	栄養と料理　中医臨床
30	水	パソコンサポート定例会・勉強会 10:00 ～　点窓 10:30 ～　**録・研修会 13:00 ～**　視覚障害者点字指導勉強会Ⓐ	ナンバー　文学界
31	木	かけはし編集委員会Ⓐ	週刊読書人　ステレオサウンド